花隠し2

あっ
んぅっ
あっ
はっ
ピク…
うっん…
はぁっ
ぬっ
ぬっ
しちっ
ぬっ
しちっ

あっ
気持ちいいっ
クリ…
くちゅ
ぬちゅ…
ぬっっ
ずちゅっ
あっ
はぁっ
クチ…
ピクン…
あっ
グチ…
ああっっ!!
ビクンッ
キュウウン
……
ハァ…
ハアッ

あっ
あら
……
はぁ
ピクッ
はっ
あっ……
ピクン…
じゅん…
早いものね…

私は山田円花
半年ほど前にこの山田家に嫁いできた

…はい

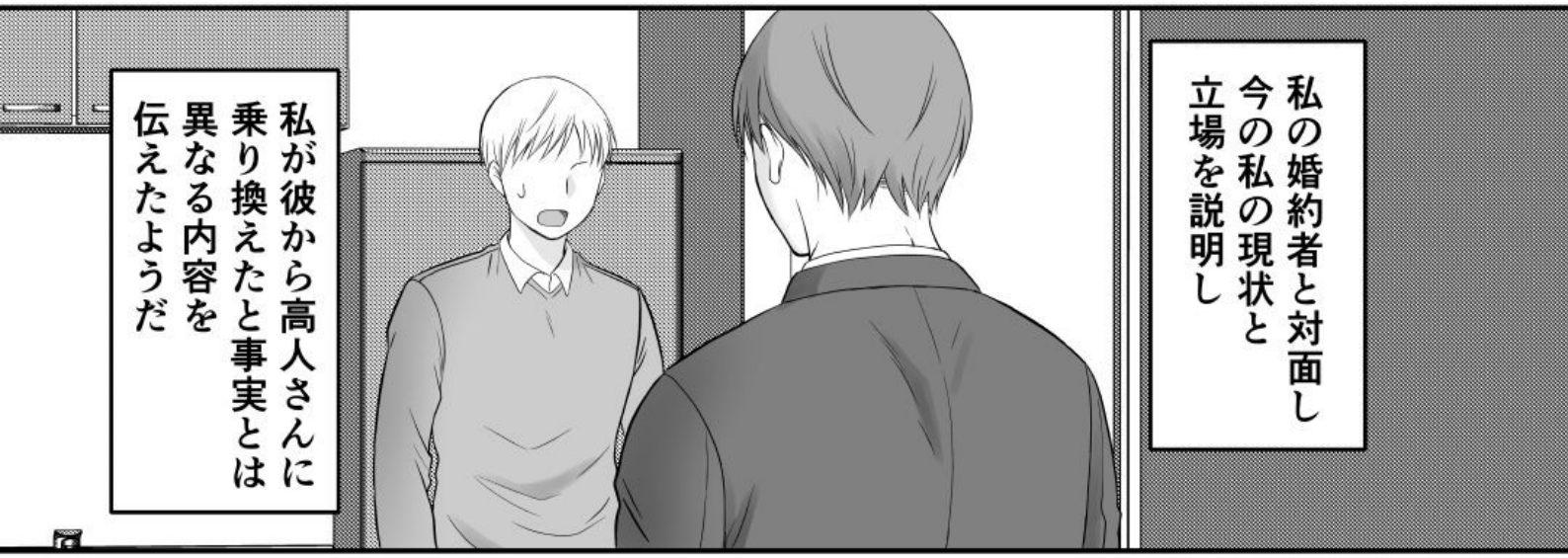
この子を
身ごもった…
……
BABYSHO
円花さん今貴方と
私の二人だけだから
聞くんだけど
あなたのそのふとした時に見せる悲しげな表情…
貴方の様子を
見ている限り
やはり高人と
貴方は愛し合っている
わけではないのね？
!!
それは…
帰省する前私には
社会人の優しい彼がいた
彼とは婚約もしていた
しかし高人さんは
私たちの仲を引き裂き
私を自分のものにした…

あの子…
高人はね
昔から親の私にも
自分の本心を
あまり見せない子でね
小さな頃から
何でもそつなく
こなす子だったんだけど
何に対しても
無関心で…
でも貴方のことは
すごい気になって
いたようなの
ごめんなさい
…あの夜あの子を止める
ことができなくて
そ…っ。。
高人を…どうか
許してあげて…

ハッ
私はっ
わたしはっ
すみません…
少し休んできます
っ
円花さん…

高人さんは私を無理矢理
抱いた次の日一人東京に行き

私の住んでいたマンションに
出向き私の物を回収してきた



私の婚約者と対面し
今の私の現状と
立場を説明し

私が彼から高人さんに
乗り換えたと事実とは
異なる内容を
伝えたようだ

…きっと私の時と
同じように脅したり
言いくるめようとしたりも
したんだろうな

そして田舎に帰ってきた彼は
嫌がる私の気持ちを無視し
私と自分が結婚する話を
勝手に周りに広め

私が気づいた時には
村全体が知る周知の事実と
なっていた…

婚約者だった彼は
納得がいかなかったようで
私を探しに実家まで来たようだ

でも体裁を気にする
私の両親に説得され
東京に帰ったと聞いている

私は自分の両親に
説得され自らの保身と
家族の体裁を考え

大学を中退し
高人さんの家に
嫁ぐことにした…

そして…
高人さんから逃げる
ことをあきらめた私は

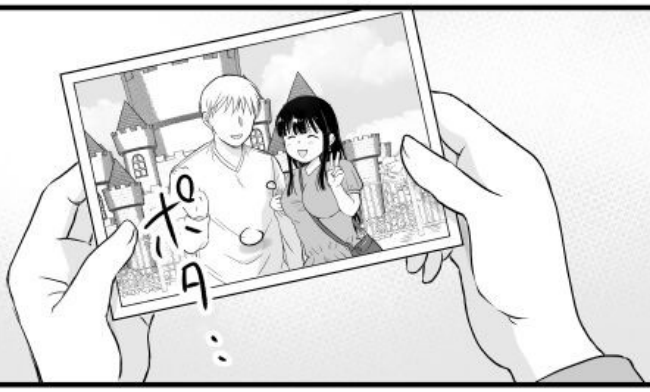
あの夜の後も
彼に何度も抱かれ

彼の子を
身ごもった

……

前のスマホと婚約指輪は
高人さんに没収され
彼との思い出は
この写真だけ…

私も周りも
偽善者ばかり…

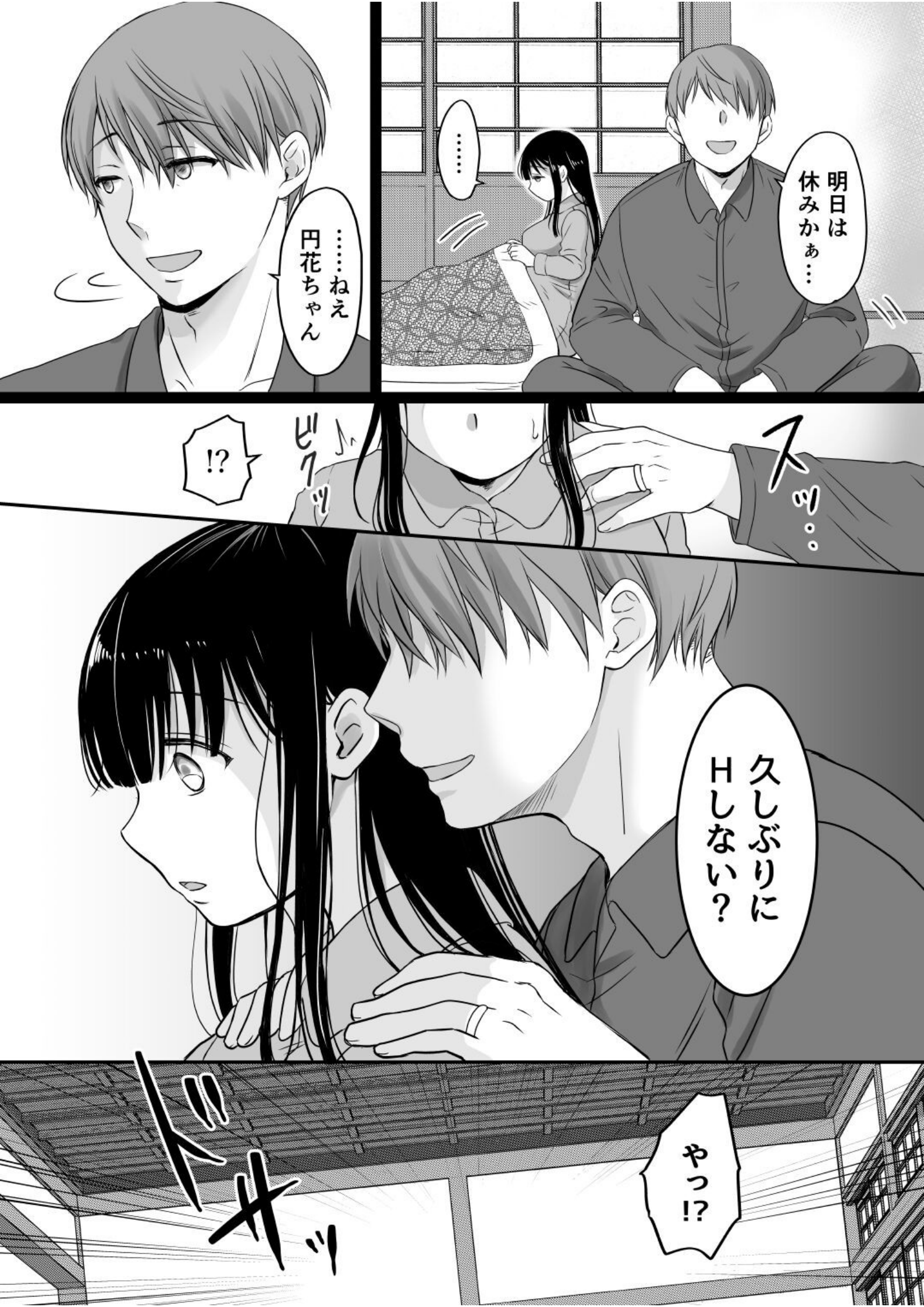


あー今日は患者さん
多くて忙しかった

なんとかこの時間に
帰ることができて
良かったよ

ヨカッタ
デスネ…

アハ
円花ちゃん
すごい棒読み
僕傷つくなぁ


明日は休みかぁ…
……
……ねえ円花ちゃん
!?
ビクッ♪
スッ。。
久しぶりにHしない？
やっ!?
ドキッ

安定期に入ったし
僕久しぶりに
セックスしたいな♥
やめてくださいっ
嫌がっているけどさ
僕知ってるんだよ
君が僕に隠れて一人
自分を慰めてるのを
溜まってるんでしょ？
!?
恥ずかしがることはないよ

妊娠中期は人によって性欲が高まることがあるんだよ
ちゅ、
ちゅ♥
やっ!
もに…
あっ
ピクン♥
…ほら
する…
やっぁ…

もう濡れてきてる…
ふっう…
ビク
ビクッ
ぬち…
僕は君とシたいし
君も性欲を発散させたい
だからお互いがお互いを
利用すればいい
やっ
しちゅ
ぬちゅ
あっ
そう思わない？
やっ

…円花ちゃんって
一見すぐ流されそうな印象があるけど
っっ
実は結構強情だよね
まあそういうところも好きなんだけど…
!?

っっ
しちゅ。
んうっ！
やっ
んっんうっ
ぬちゅ
くちゅ
ふぁっ…
ぷちゅ

やっ
やめてっ!!
ズボン
脱がすね…
…もう
静かにしよう?

っ……
…本当に
赤ちゃんが動いたりするの感じたりしない？
……まだないです
そうか…この子はのんびり屋さんなのかな？
うっ…
円花ちゃんはどんな姿になってもキレイだ……
ズル…

ひあっ
ちろ♡
やっん！
ちゅる♡
グリ♡
クリ♡
ちゅく…
ビクッ♡
前からおっぱい大きかったけど妊娠してもっと大きくなったねー
ちゅっ
やっ
ちゅぱ
あっ…
もう少ししたら生まれてくる子におっぱい取られちゃうから
今のうちに堪能しておかなくちゃね♥
ちゅうううう♡
ビク♡
っっっ!!
ビク♡

ぬぷ…
ひぅっ!!
ビクッ
本音を言うとね…
別に君との子供が欲しかったから
君を孕ませたわけではないんだ
くち
あっ
くちゅ
ただ君をここに繋ぎとめる足かせが欲しかったんだ
ぴちゃ
くちゅ
ぢゅっ
やぁ
だめぇっ
ぬち…

……
ボソ…
僕一人では君を繋ぎとめることができないからね…
えっ？今なんて…
あっ!!
ズッ
ズッ
ジュッ
ヌポッ
あっ
あっ
あっ
ビクッ
ビクッ

すごい
糸引き……♥
トロ…
ヒクン…
ヒクッ…
ああああっ
ハァハァ
ハァハァ
だめっ
赤ちゃんがっ

大丈夫
ちゃんとゴムもするし奥まで入れないから
ほら
……あ…
ゴク…

すごい心臓ドキドキしてるね
久しぶりにオチンチン見て興奮しちゃった？
ちがっ
ぷちゅ…♡
久しぶりだからね…ちょっと僕のオチンチンでナカの様子診てみようねー
あっ…
ビクッ
グッ…
はいチカラ抜いてー…
プププ…
うわっ…めちゃくちゃナカヌルヌル…

ん…ここまでかな？
やっ…あ…
ゆっくり引き抜くねー
あ…あ…
はいまた奥突くよー
おっすごい締まる♥

ほら…
ゆっく――り…
ぬっ…
ぬっ
ぷちゅ…
ぬぷぷぷ…
赤ちゃんが
驚かないように
動くよ――♥
ゆっさ…
ゆっさ
あ―久しぶりの
円花ちゃんのナカ
半分までしか
入ってないけど
すごく気持ちいい
油断したらすぐ
出ちゃいそう…
ヌプププ…
ビクッ
だ…めぇっ

いつもよりすごい
ナカ感じちゃってっっ
あっ!?
あ～～～!!
はっ
あっ
はー
あっやぁ
な…んでっ♥
やっあっ
円花ちゃんも
気持ちいい？
妊娠中のセックスは
人によって普段より
感じやすく
なるんだって
ゆっくり
楽しもうね……
やっ
だめぇ
だめっあと少しで
イキそうなのにっ

やぁっ
もっと激しくっ
あっ♡
はぁ…♡
だめだよそんなに
激しく自分で動いたらっ
刺激が足りなくて
イケないっ
あと少しなのにっっ
あっ
はっ♡
やっ
あっ…
♪

ビクッ
こらっ桃花!!
こんな遅い時間に
どこ行くの!?
びっくりした～～
…明日休みだし
最近円花ちゃん
元気ないから
一緒にゲームでも
しようかなと
思って…
もう二人とも寝ているし
起こしちゃだめよ!
ほら自分の部屋に
戻って早く寝なさい!
えーそんなっ
明日休みなのにっ!
ちえー
チラ
まったく……

あっ
だめえっ
こすらないでっ
そこっ
ハッ
ハアッ
円花ちゃんっ
やっ
もうイキたいっ
ごめんね僕も本当は
いっぱいシたいんだけど
円花ちゃんの身体のことを
考えると
今日は一回だけで
終わらせたいから
もう少し付き合って
ハッ
やあっ

ビクッ
あっ♡
アルル↗
ヌヌ…
コツン♡
プニ♡
プチュ
ぬぶっ
ぬっ♡
ぬっ
ぷちゃ
あー……
気持ちいい…ずっと
こうしていたい
ナカのひだが
僕のチンコにすごい
絡んでくる…
妊娠マンコ最高…
いつもよりゆっくりで…
大きさや熱さがすごい
分かっちゃうっ
ぷちゃっ
ふー♡
ふー
でもイケないから
すごいもどかしい!!

ギュッ
もうやだぁっ…
ズリ
ズリ
ぬぬぅ…
ブル
ブル
はあ…円花ちゃん
逃げないで…
ああああっ
…本当は
知ってるんだよ
君が時々
あの男の写真を
見ていること
でもね…

どんなに君が
後悔して
いたとしても…
君はもう
僕のモノだ
ぬる…
あっ♥
あ、あ、
あっ♥

ごめんね刺激が弱い分クリいじってあげるね
あっっ!
ビクッッ
やめてっソコ触らないでっ!!
やっ
円花ちゃんココ弱いもんね♥
あっっ
だめっっ
あっっ♥
グリ♥
クリ

はあっ
円花ちゃんっ
やっ
そこっ
ズッ
グッ
クリ
こあっ
円花ちゃんっ！
ズッ
グチュ
やあっ
グリ
円花っっ

ぴゅるるるるっっっ
ビクッッ
あ〜〜〜〜っっっ
ゴプッ
ゴプッ
ビクンッ
はぁ、
はっ
はぁっ
あ〜
気持ち良かった
ずるんっ
あっ！

溜まっていたから
すごい大量に出たな…
フー…
……
ほら
タプン…
あっ…
キュン…
フラ…
ん…？
円花ちゃん？
……
……っっ

えっ？
フラ…
だめ…
円花ちゃん？
まだ…
はーー
はあ…
足りなくて…
あっちょっ
ゴム付けないと！
ぬる…
ぬちゅ…

あっ…
グッグッ…
すごいっ
ニュチュッ
あ……
ううっ

ダメだよっ
今はゴムを
しないと！
……少し
ミチ…
ミチ…
静かにしてて
下さいっっ…
ぬっ
ぬぃゅ…
……へえ

そういう君もいいね…
ズッ
すごい興奮するっ!!
あっ
パンッ
ぬぢゅっ
あっ
ズチュッ
あぁっ
あっ…ぶ…あ～～っ♥

やあっ
奥すごいっ♥
コツコツ
ズッ
ズ…
…円花ちゃんすごいHな身体になっちゃったね
あっ
ズッ
ズチュッ
んあ
っっ！だれのせいでっ
はっ
あっ♥
うん…

全部僕のせいにすればいいっ
ぷにゅっ
ビクッ
あ……あー…
ぬるっ
身体支えるの大変でしょ
ほら…つかまって
ほら無理しないで
ズッ

あんまり今の時期
乳首いじるの
良くないんだけど
ちゅっ
もう少しだけ
おっぱい
舐めちゃえ
じゅっ
ちゅうう♪
あっ
だめぇ♥
ピクン!
やっぱり円花ちゃんは
おっぱいをいじられるの
弱いね♥
ナカがすぐ喜んで
僕のチンポをキュウキュウ
締め付けてくる♥
キュン♪
キュウウ♪
ぬるぅ♪
あっやあっ

奥突けない代わりに
浅い敏感なところ僕のチンポで
強くこすってあげるね
じゅっ
じゅっぽっ
あっ！
ビクンッ
ゆっっ
ズッ
あっ…
あっっ
ズリ
すごい締め付け…
もうイキそう？
っっ

僕もイキそう…
フー
フー…
しっかり
つかまっててね
ズンッッ
ビクッ
あーーーァァァ
キュゥウウッ
ァァァァ

やぁっ今イッてるから動かないでぇっっ!!
ごめんね もう少し付き合ってっ
ズッ
パチュッ
あっ
やっ
ズッ
ズッ
キュッ
キュッ
ズッ
うぁっ
ヒクヒク

あっ♥
あっ♥
ドクッ ドクン…
あっ♥
ぶりゅっ
ぴゅるるっ
あっ♥
あっ♥

ん……
あっ目覚めた？
おはよう！

今日は休日だし
円花ちゃんは
もう少し寝てればいいよ
昨日はすごい
よかったよ
パーン
……

……
あっ！
ポコンッ
ふっ…うっ
うっ
動いたっ!!

…もしかして
励まして
くれてるの？

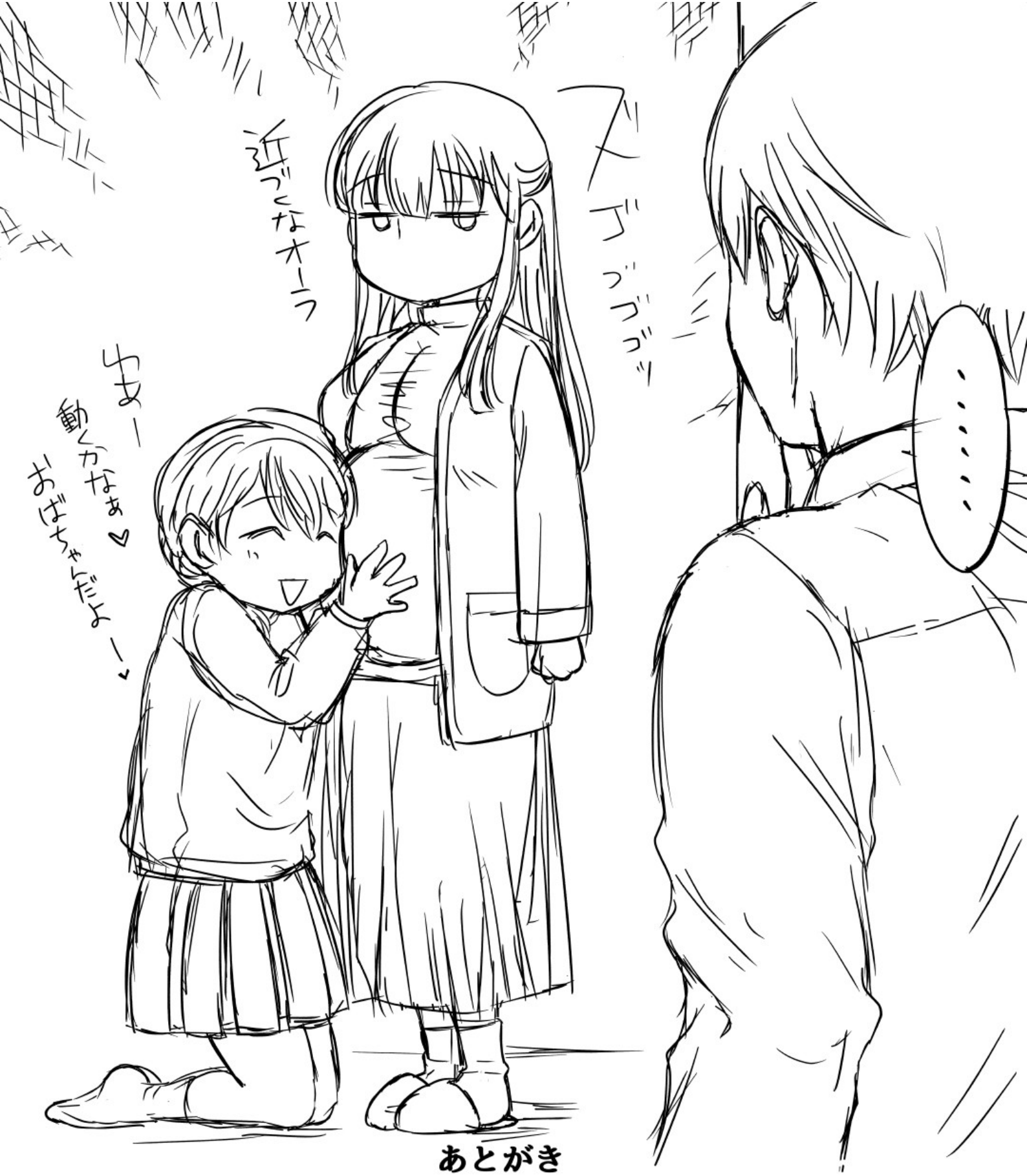
たとえ許せない
人との間にできた
子であっても

この子だけは私の
ただ一つの希望で
あることに変わりはない

…そうだね泣いてばかり
いられないね

……

ゴシ…



あとがき

今回は前作でずっと流されてばかりだった円花ちゃんの心の成長を描きたいなあ…
という想いと、ありがたいことに続編で二人の妊娠Hを見てみたいというご感想を
頂き続編を描いてみました。
彼女はどんなに嫌がっても高人からは逃げられないことを悟り、納得のいかない環境
であっても、自分自身が強くなり自分の子供に幸せを見出していく、そんな過程を
今作ではちゃんと皆様にお伝えすることができていたら嬉しいです。
お手に取って下さりありがとうございました！！

モゲモゲ